



大津中だより

郵便番号 239-0808 横須賀市大津町5-2-1
Tel (046) 823-1032 Fax (046) 824-9429
E-mail : admini@ootsu-j.yknet.ed.jp

【令和4年度 学校教育目標】

感性豊かに 学びを深め 未来を拓く
～今日を生き よりよい社会を創るために～
『向上心』 『必要性』 『当たり前』
発行者 校長 星野洋司

『体育祭を終えて 次へのメッセージ！』



体育祭が終了し、1週間以上が過ぎました。今回は各団長さん・委員長さんから、最後のメッセージをもらいました。今回の体育祭をこれからの日常生活にどのように活かし、「大津中第3巻の後半(仕上げ)」に役立てることができるかが、行事(体育祭)の本当の成功となります。これからの生活(後期)では「生徒が主体となり創り上げることが『当たり前』となる」ことを願っています。全校生徒一人ひとりが意識を高く持ち、取り組んでいきましょう。

【体育祭実行委員長 佐々木実桜さん】

私にとって今年の体育祭は、中学校生活最後であり、そして会長として初めてとなるため責任を感じていました。3年ぶりの「大縄跳び」では仲間との絆を深め、ソーラン節では各カラーが素晴らしいものを完成し、生徒会活動の集大成として最高のものをみなさんと一緒に創り上げることができ、本当に良かったと安心しました。そしてこれからは、生徒会スローガン「私のあいさつ 君のあいさつ 一つの言葉で笑顔になれる」のもと、誰もが笑顔になれるあいさつを心がけ、温かい大津中を創り上げていきましょう。11月の生徒会役員選挙では、他人事ではなく「自分のこと」として意識を高く持ち、投票をお願いします。私の任期もあと少しですが、最後まで全うできるよう頑張ります。協力をお願いします。

【白軍ブロック長 山崎 蒼くん】

体育祭お疲れ様でした。最初は不安でしたが、みなさんの協力もあり団結を感じることができました。結果は悔しかったけれど、みなさんと一致団結でき、正々堂々と全力で戦うことができ嬉しかったです。みなさんへの感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとう「白軍最高!!」

【白軍作戦団長 高田海星くん】

私たちが引っ張る最初で最後の体育祭どうなるか心配でしたが、当日は良い天気の中、競技・応援・演技が全力で楽しんでいたので良かったです。作戦団長をやって良かったと思いました。

【白軍演技団長 佐藤雛奈さん】

最初は不安ばかりでしたが、ブロックのみなさんのおかげで素晴らしい演技を完成することができました。その中からいろいろな事を学び、多少成長したと感じています。少し厳しく言ってしまったこともありましたが、素直についてくれて「ありがとうございました。」白軍のソーラン節、すごく感動しました。みなさん本当にありがとうございました。

【赤軍ブロック長 岩切優悟くん】

私は最後の体育祭を全力で楽しむことができ、最高の思い出となりました。本当にみなさんのお陰と感謝しています。結果は3位でしたが、私の中に「後悔」はありません。私は勝ちより「みんなの頑張り」を見ることができて本当に嬉しく感じています。その結果私も大きく成長できたと感じています。最後まで、赤く燃えるような心で、闘い抜いてくれて本当にありがとうございました。1・2年生は引き継いだバトンを次へ次へとつなぐ準備をし、3年生はそれをしっかり支えることが大切です。今後も生徒主体の大津中として楽しい生活を送りましょう。

【赤軍作戦団長 宮本耀太くん】

はじめは的確な指示も出せず不安ばかりでしたが、赤軍が一丸となるにつれて楽しさが増してきました。そしてみなさんの力のお陰で、3年間で一番達成感を感じた体育祭となりました。ありがとうございました。1・2年生は、来年への準備が必要となります。まだ実感はないと思いますが、来年の体育祭は今から始まっています。最高の体育祭を残してください。3年生は、体育祭を創り上げた今の仲間を大切に、残りの時間を充実させましょう。

【赤軍演技団長 岩元雪月さん】

素晴らしいソーラン節を一緒に創り上げてくれ「ありがとうございました。」1年生はいつも一所懸命に踊ってくれ、2年生は素早く行動してくれ、3年生は難しいところを覚え楽しそうに踊ってくれ、演技団をやった良かったと思いました。そして多くの人から「お疲れさま」「かっこよかったよ」と言ってもらい、達成感を感じ「今まで頑張ってきて良かった」と思いました。悔いなく最後まで、このメンバーでやり遂げられ良い経験となりました。本当にありがとうございました。

【青軍ブロック長 宮本律希くん】

本番は、競技もソーラン節も全力で力を発揮し、最高の思い出ができました。しかし今年は、昨年までと違う楽しさがありました。それは、みんなに話す・指示する場面など上手くできない日もありましたが、自分についてきてくれたこと。また、多くの人と試行錯誤を繰り返しながら協力し、最後まで諦めなかったことです。そしてその結果、自分自身が少し成長したように感じ、それが何よりも最高の思い出となりました。ありがとうございました。そして今後の生活に活かし、これからも頑張ります。

【青軍作戦団長 高橋玲央くん】

すごく楽しくて、一番良い思い出になりました。ありがとうございました。2週間の短い間でしたが、たくさんの人と関わることができ嬉しかったです。体育祭後が大切なので、「5・2・1」「私語なし移動」などしっかりやれる集団で行きましょう。

【青軍演技団長 片桐結愛菜さん】

みなさん協力ありがとうございました。優勝はみなさんが全力で取り組んだ成果です。そして演技では、練習以上の素晴らしいものになりました。最初は不安でしたが、楽しそうな姿や苦手な人も頑張っている姿を見ることができ嬉しかったです。体育祭で学んだこと、身についたことをこれからの生活に活かしましょう。また2年生は来年「手本」となり体育祭を引っ張り楽しんでください。ぜひ、演技団にも挑戦してみてください。

【2年学級委員学年長 竹川奈穂さん】

今年は、昨年より意識を高く持ち参加することができました。そして、先輩方への憧れがより大きくなり、感動とともに「来年、先輩のようになれるか」と不安な気持ちにもなりました。しかし、体育祭を開催することの必要性や支えてくれている方への感謝の気持ちを忘れずに、取り組み期間だけでなく今からしっかり準備をし、「全校生徒の個性が輝ける」そんな来年の体育祭を目指して行きたいと思います。このような思いを残してくれた3年生に感謝しています。本当にありがとうございました。



バトンは、下級生に渡された

【1年学級委員学年長 ラッシュアリアシア美海さん】

運動会では先生方の指示で動いていましたが、中学では生徒が主体となり運営している姿を見て、「これが体育祭だ」と感じました。それでも1年生の動きが遅く、足を引っ張ってしまっていたので、来年は「先輩に協力し、後輩を支えることができる体育祭」となるよう、課題を今からの生活で改善し「体育祭に向けて準備をしたい」と思います。